

学校教育施設

再編基本計画を策定しました



裾野市教育委員会は、令和元年度から検討を重ねてきた学校再編について、令和5年3月に学校教育施設再編基本計画として方針を決定しました。

☎ 教育総務課 995-1837
✉ syomu@city.susono.shizuoka.jp

✓ 学校再編の目的

学校再編は、「児童生徒数の減少」と「施設の老朽化」という課題解決だけではなく、未来社会を担う子どもたちのための整備です。

学校再編に伴い教育費を減少させるのではなく、「施設や設備」のための支出を「人づくり」のための支出へ転換する「床」から「人」への教育費の転換を目的としています。

✓ 計画の期間

令和5年度から令和19年度までの15年間の計画です。
前期（令和5～9年度）中期（令和10～14年度）後期（令和15～19年度）の各期5年で計画します。



計画の全編

計画の全編はこちらからご覧いただけます。



説明会の開催

全88回、計1,000人以上の児童、生徒、地域、保護者の皆さんと意見交換をさせていただいたことで、計画を策定することができました。

計画の内容については、下記のとおり説明会を開催します。

☑ 事前の申し込みは不要です。



説明会の日程

日	時間	対象	場所
5/13(土)	10:00 }	須山	須山地区 研修センター
	11:00		
	14:00 }	西・東	市役所 (地下会議室)
	15:00		

日	時間	対象	場所
5/14(日)	10:00 }	富岡	富岡コミセン (大会議室)
	11:00		
	14:00 }	深良	深良コミセン (大会議室)
	15:00		



✓ 5つの再編計画【表】

	前期(R 5～R 9)	中期(R 10～R 14)	後期(R 15～R 19)
①	向田小学校と東小学校の再編(統合)	向田小学校跡地への東中学校の移転	
②	富岡第二小学校と富岡第一小学校の再編(統合)		
③		須山中学校と深良中学校と富岡中学校の再編(統合)	
④		須山小学校の小規模特認校制度の導入	
⑤	千福が丘小学校と富岡第一小学校の再編(統合)		

✓ 学校の適正規模と適正配置

再編整備は「適正規模」と「適正配置」の両面を総合的に判断して実施します。

● 適正規模

クラス替えが可能な1学年2学級以上となる規模。この規模を理想としますが、小学校では「複式学級」になる可能性が高い場合は、再編(統合)について早期に検討を始めます。

● 適正配置

既存の学校施設及び用地を活用することを前提に、地理的条件に加え社会的な成り立ちによる生活圏域に配慮しつつ、全市的なバランスを考慮した配置を検討します。



✓ 具体的な対策

安全・安心な通学方法の確保

上記【表】内の②③⑤の再編(統合)では、再編により学区が広がることから、児童生徒や保護者にとって過重な負担とならないように、スクールバスなどの運行、既存路線バスの拡充、通学費の補助など、各学校の実情に合わせた通学方法を検討します。

そのほか、次の項目についても再編に伴う課題として支援します。

- ・児童生徒の心のケア
- ・保護者の負担軽減
- ・学校予算の充実
- ・放課後児童室の利用など